

円相場の足取り その511

りそな銀行 総合資金部 市場トレーディング室

20年 4月	AM9:00	円 最高値	円 最安値	PM5:00	当社 ドル 仲値	仲値の 前日比	当社 ユーロ 仲値	主要事項
1日	107.50-53	107.25	107.94	107.64-67	107.59	-1.24	118.73	輸入企業のドル買いが入りドル円は一時上昇するも上値重く、107円台半ばでのみ合いとなった。
2日	107.28-30	107.12	107.57	107.28-30	107.50	-0.09	117.61	実需のドル買いが入りドル円は堅調に推移したが、新型肺炎懸念や米経済指標への警戒から伸び悩んだ。
3日	108.01-04	107.81	108.30	108.21-24	108.12	0.62	117.26	前日の海外市場での原油高・株高の流れでドル買い円売りが優勢であったが、新型肺炎懸念が根強くもみ合いとなった。
6日	108.70-73	108.43	109.38	109.17-19	108.96	0.84	117.89	イタリアでの新型肺炎感染者数・死者数の伸び鈍化を受けて米株先物や日経平均株価が上昇。ドル円も上昇した。
7日	109.12-14	108.68	109.26	108.87-88	109.10	0.14	117.77	安倍政権が発令する緊急事態宣言を前に、持ち高調整などのドル売り・円買いが入り、ドル円は軟化した。
8日	108.66-69	108.51	109.00	108.83-85	108.67	-0.43	118.12	本邦実需筋などのドル買い・円売りが日経平均株価の大幅高に支えられ、ドル円はじり高。
9日	108.93-95	108.84	109.06	108.93-94	109.07	0.40	118.61	新規材料に乏しく、商い閑散。ドル円は方向感に欠ける推移となった。
10日	108.50-60	108.32	108.62	108.38-42	108.61	-0.46	118.71	FRBが最大2.3兆ドルの資金供給策導入を発表したことを受けて、ドル円は上値重く推移した。
13日	108.33-35	107.79	108.52	107.88-90	108.25	-0.36	118.37	OPECプラスの原油減産合意が日量970万バレルと期待には届かず、日経平均株価は下落し、ドル円も円高ドル安が進行した。
14日	107.63-64	107.54	107.76	107.66-68	107.63	-0.62	117.64	目新しい材料なく、ドル円は107円台半ばでのレンジ取引となった。
15日	107.11-13	106.93	107.38	107.35-36	107.18	-0.45	117.74	日経平均株価の下落により、ドル円は一時107円を割り込んだが、実需勢のドル買いもあり107円前半でのみ合いとなった。
16日	107.62-63	107.41	108.08	107.82-83	107.70	0.52	117.29	ドル資金需要のひっ迫懸念からドル買い円売り優勢となるも、その後は伸び悩んだ。
17日	107.93-95	107.64	108.08	107.79-81	107.95	0.25	117.29	米国の段階的な経済活動再開への期待感からドル円は108円台まで上昇するも、戻り売り圧力も強く107円半ばまで値を戻した。
20日	107.69-70	107.50	107.95	107.69-71	107.89	-0.06	117.28	国内実需筋のドル買いを受けて108円手前まで上昇するも、買い上がる向きは少なく、反落。
21日	107.67-69	107.31	107.80	107.38-39	107.81	-0.08	117.08	日経平均株価の続落や米長期金利低下に連れてドル円は軟化した。
22日	107.71-73	107.52	107.87	107.59-61	107.86	0.05	117.14	原油安や日経平均株価の下落を背景にドル円は上値重く推移した。
23日	107.82-84	107.63	107.87	107.63-65	107.80	-0.06	116.53	午前中は揉み合い推移であったが、欧州時間になると米株価指数先物の下落や欧州株安を受けて、ドル円は軟化した。
24日	107.66-67	107.57	107.76	107.69-70	107.73	-0.07	116.03	来週予定されている日銀金融政策決定会合や米FOMCなどのイベントを前に様子見姿勢が強く、ドル円は方向感を欠く展開。
27日	107.50-52	107.05	107.62	107.22-23	107.61	-0.12	116.38	日銀金融政策決定会合は大方の予想通りの内容であったが、材料出尽くし感から円買いドル売りが優勢となった。
28日	107.29-30	107.05	107.34	107.07-08	107.30	-0.31	116.31	FOMCやECB等のイベントを控えた中でドル円は上値が重い展開が続いた。
30日	106.61-62	106.41	106.88	106.59-61	106.88	-0.42	115.96	仲値にかけて月末のドル買いが入りドル円は上昇するも、その後は小幅に下落した。

ドル円

月中円最高値 106.41 (30日)  
 月中円最安値 109.38 (6日)  
 ドル仲値月中平均 107.96  
 ユーロ仲値月中平均 117.42

\*円最高値、円最安値は日銀公表値に準じております。

\*当社仲値は第一公示相場に準じております。

\*当社仲値以外の当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とに関わらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。